

授業概要

倫理学の重要概念について一つずつ学びます。これまでに聞いたことのあることがらだけでなく、抽象的なことがらも多く出てきます。著名な倫理学者の思想の例に引きながら、わかりやすく解説していきます。
授業を通して、倫理学についてより身近に感じられ、実践的な活動へと結びつけられるように心がけましょう。

授業計画

第 1 回	倫理学とは何か 人間の学としての倫理学
第 2 回	理論と実践
第 3 回	人格（1） 人間・人格の特性
第 4 回	人格（2） 道徳法則・個人と社会
第 5 回	レポートの書き方（1）
第 6 回	価値（1） 善
第 7 回	価値（2） 幸福
第 8 回	道徳意識（1） 道徳意識とはどういうものか
第 9 回	道徳意識（2） 良心
第 10 回	レポートの書き方（2）
第 11 回	行為（1） 行為とは何か
第 12 回	行為（2） 自由
第 13 回	現代の倫理学（1） 功利主義
第 14 回	現代の倫理学（2） プラグマティズムと分析哲学
第 15 回	全体のまとめ
第 16 回	筆記試験（教場レポート形式）

到達目標

- ・倫理学の主要な概念について理解する。
- ・倫理学を身近なものと感じ、実践的に行動できるようにする。
- ・身につけた倫理観によって社会規範を再確認してみる。

履修上の注意

- ・「倫理学」を履修しておくことが望ましいですが、初心者にも十分に配慮します。
- ・既習内容についてはこまめに復習して定着させるよう努めましょう。
- ・疑問点を日頃から用意し整理しておきましょう。

予習・復習

- ・授業で学んだことは必ず復習すること。
- ・次回以降の課題についても、自分で調べられるものは読んでおくなどするのが望ましい。

評価方法

- ・平常点（レビューシート等による授業への積極的な参加）50%
- ・筆記試験（教場レポート形式、あらかじめ提示された課題について論ずる。自作ノート持込可）50%

テキスト

- ・教科書名：『哲学・倫理学の歴史』
- ・著者名：伊野 連
- ・出版社名：三恵社
- ・出版年（ISBN）：978-4864875233

その他、パワーポイント、プリント等を配布することもあります。
参考書等はそのつど教室で指示します。